

<p>学習項目</p> <p>■病院マップ作成に必要な事柄を調べる</p>	<p>到達目標</p> <p>■母語で病院マップを作る</p>
<p>語彙：治療、症状、診療科目、休診日、処方箋、内科、外科、整形外科、脳神経外科、小児科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科、心療内科、精神科、アレルギー科、総合病院、</p> <p>医院、診療所、クリニック、(接骨院、獣医)、</p>	<p>表現：</p>

流れ	活動	備考
導入	<p>T：S たちに日本で病院に行ったことがあるか質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どうしてその病院に行きましたか。よく行く病院はどこですか。その病院で治療を受けて どうでしたか。良かった点や良くなかった点などいろいろ意見を言ってもらおう。</li> </ul> <p>T：皆さんは病院に行く時、どんな情報があったら便利だと思いますか</p> <p>今月は、皆さんから出た情報をもとに、皆さんの母語で便利な病院マップを作り、ここに住んでいる外国人がいつでも見られるようにしようと思います。</p> <p>例えば、診療科目、時間、電話番号、休診日、</p> <p>医者が多言語で話せるかどうか、利用者のコメントなど</p>	<p>病院名を板書</p> <p>情報を板書</p>
活動 1	<p>T：小松市の地域医療のシステムについて簡単に説明</p> <p>まず、病院、医院、クリニック、診療所の違いを説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院：治療だけでなく入院もできる。ベッド数が 19 以上で、医師が 3 名以上いるところ。</li> <li>・ 医院：医師が一人か二人以上いて、ベッドが 19 以下。</li> <li>・ 診療所：一般的にはクリニックともいう。医師が一人でやっているところから、入院できるところまでいろいろある。(医院も診療所に入る)</li> </ul> <p>・ 日本では総合診療医はいないので、病気の症状にあった近くの医院や診療所(クリニック)にまず行く。</p>	<p>板書</p>

<p>活動 2</p>	<p>・もし専門的な治療が必要になった場合は 市民病院や加賀八幡病院のような総合病院を紹介してもらう。 予約が必要な場合が多い 大きな病院（200床以上）は 初診料のほかに特定診療が かかるので、少し高く支払います</p> <p>T：一般的な診療科目について簡単に説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内科：手術以外の治療を行う</li> <li>・外科：主に手術を使った治療を行う</li> <li>・整形外科：骨や筋肉、関節の異常を外科的に治療</li> <li>・脳神経外科：頭と頭から出ている神経の異常を外科的に治療</li> <li>・アレルギー科：花粉症、喘息、蕁麻疹など特定の物質に 対して異常に反応を示す病気の治療</li> <li>・小児科：赤ちゃんから 15 歳までの子どもの病気を治療</li> <li>・産婦人科：妊娠から女性特有の病気まで治療</li> <li>・皮膚科：皮膚の病気の治療</li> <li>・泌尿器科：おしっこに関係した病気や男性特有の病気治療</li> <li>・眼科：目の病気だけでなく、めがねやコンタクトの処方も</li> <li>・耳鼻咽喉科：耳、鼻、ノドの病気の治療</li> <li>・歯科：歯の治療や矯正</li> <li>・心療内科：心理的なことから体に起こった症状を治療</li> <li>・精神科：心理的なことから生じた心の病気を治療</li> <li>・接骨院：整骨院ともいう。骨折、関節の外れ、捻挫の治療</li> </ul> <p>注) 外科と違うところは、レントゲンを撮ったり、ギブスを巻いたり、 薬を出したり、注射をしたりすることが出来ない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・獣医→動物の病気を治療</li> </ul> <p>*ただし、医学の進歩により診療科目は細分化していきつつあるこ とを補足説明</p>	<p>文字カード</p>
<p>練習 1</p>	<p>T：ワークシートで、診療科目について理解ができたか確認</p>	<p>ワークシート</p>
<p>練習 2</p>	<p>T:次に、薬が病院内でもらえるかどうかを確認</p> <p>あるいは、処方箋を持って薬が買える薬局を探す</p> <p>*来週 パソコンを持ってきて下さい と必ず伝える</p>	<p>「どこいこう 科</p>

## こまったな どこいこう科

- なんとなく だるくて やる気がでません ・ ないか 内科
- 遠くが見えにくいので めがねを作りたいです ・ げか 外科
- 耳が聞こえにくいし、鼻もつまる感じがします ・ せいけいげか 整形外科
- 赤ちゃんができたかもしれません ・ のうしんけいげか 脳神経外科
- 何もしたくなくて、涙なみだがでます ・ アレルギー科
- 歯をきれいにしたいです ・ しょうにか 小児科
- しょくよく 食欲がないし、おなかも時々痛いです ・ さんふじんか 産婦人科
- かふんしょう 花粉症でとてもつらいです ・ ひふか 皮膚科
- やけどをしました ・ ひにょうきか 泌尿器科
- 頭がすごく痛くて 言葉がうまく話せません ・ がんか 眼科
- こっせつ 骨折しました ・ じびいんこうか 耳鼻咽喉科
- おしっこに血がまじっています ・ しか 歯科
- うで 腕に赤いぶつぶつができてかゆいです ・ しんりょうないか 心療内科
- 小学生の子どもが高い熱を出しました ・ せいしんか 精神科
- わが家のペットのモモは元気がありません ・ せつこついん 接骨院
- ベッドから落ちて、腰こしがいたいです ・ じゅうい 獣医



<p>学習項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 医者にかかるとき～受診の流れ</li> <li>■ 日本の医療機関で感じたこと</li> <li>■ かかりつけ医（ホームドクター）の意識づけ</li> <li>■ 歯科についても同様</li> </ul>	<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 母語で日本での医療体制の紹介、および南加賀地区の医療マップ（小松市・能美市・加賀市）を作る</li> </ul>
<p>語彙：</p> <p>かかりつけ医、 ホームドクター 南加賀急病センター 救急指定病院</p>	<p>表現：</p>

流れ	活動	備考
	<p>T： 医療マップ制作の続き</p> <p>最終目標…小松市の外国人が母国語で医療機関の情報を得ることができるような医療マップを作る</p>	
導入 1	<p>T：小松市に住む外国人を対象に医療マップをつくることになりました。病院の情報だけではなく、医療機関の治療内容についても紹介し、安心して診察をうける手助けとなるものを作ります。</p>	<p>板書 「医療マップ」</p>
活動 1	<p>T：まず、具合が悪くなり、医者診察を受けたいとき皆さんは、どこの医院へ行きますか…病院名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行く病院は、いつも同じですか。</li> <li>・どうして、そこへいきますか。</li> <li>・行ったことのある病院</li> <li>・行く病院を決めていない人はいますか。</li> <li>・今までどこへ行きましたか。… 病院名</li> <li>・行く病院を決めていない理由は何ですか。 (歯医者も含む)</li> </ul> <p>T：いつも行くかかる医院のことを「かかりつけ医」または、ホームドクターといいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わたし達は、近所にあり、気軽に通える医院を決めて日頃から健康相談をしたり、病気になったときに初の治療をしてもらいます。</li> <li>・また、専門的な治療が必要な場合には、別の医院または総合病院を紹介してもらいます。</li> <li>・まだ、みなさんは若くて健康ですから、あまり心配はないと思いますが、そういう医院を決めておくと安心かもしれませんよ。</li> </ul>	<p>意見を書き出す (先週の振り返り)</p> <p>板書 かかりつけ医 ホームドクター</p>

<p>導入 2</p> <p>活動 2</p>	<p>内科の表示があるところ、小さな子供がいる人は小児科の表示があるところを見つけておくと体全般のことをいろいろと相談することができます。</p> <p>T：夜間や休日に急病になって困ったことはありませんか。 その時、みなさんは、どうしましたか。</p> <p>そんな時は、「南加賀（小松・川北・能美・加賀）急病センター」があります。この地区の救急がとても忙しく、受け入れが難しくなったため、南加賀にある医療機関の医師が、交代で医院のやっていない夜間や休日に診療をする施設を作りました。 パソコンで調べてみましょう。</p> <p>ワークシートに調べた内容を日本語で記載する。 わかったことを発表…診療科目・電話番号・所在地・診療時間 持っていくもの・注意点 など</p>	<p>板書 体験談・考えを書く</p> <p>パソコン</p> <p>ワークシート</p>
-------------------------	--	---

名前	
電話番号／住所	

診療科目

--

診療日

曜日	月	火	水	木	金	土	日
午前 ( : ~ : )							
午後 ( : ~ : )							

持っていくもの／注意点

--

名前	
電話番号／住所	

診療科目

--

診療日

曜日	月	火	水	木	金	土	日
午前 ( : ~ : )							
午後 ( : ~ : )							

持っていくもの／注意点

--

<p>学習項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 情報を検索し、必要な情報だけを読み取る</li> <li>■ 病気の症状を伝えることができる</li> <li>■ 診療科目を理解する</li> </ul>	<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 母語で日本での医療体制の紹介、および南加賀地区の医療マップ（小松市・能美市・加賀市）を作る</li> </ul>
<p>語彙：かかりつけ医（ホームドクター）、南加賀急病センター、救急指定病院、当番制</p>	<p>表現：</p>

流れ	活動	備考
復習	<p>T：前回学習した診療科目の漢字名が読めるようになっているか確認テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まず、フラッシュカードで 読めるかどうか確認 全員→個人へ</li> <li>・次に、「何というの科な？」のワークシートでふりがなをつける練習→答え合わせ</li> <li>・その後、診療科目の内容を確認</li> </ul>	<p>フラッシュカード</p> <p>「何というの科な」ワークシート</p>
活動1	<p>T：前回、夜間や休日に急病になったとき診てもらえる施設「南加賀急病センター」をパソコンで調べましたね どんなことが分かりましたか</p> <p>S：診療科目、電話番号、所在地、診療時間、持参するもの等</p> <p>T：前は日本語で書きましたが、今日はそれを母語に翻訳してみましょう。</p>	<p>ワークシート (教案の最後に貼付)</p> <p>パソコン</p> <p>タブレット</p> <p>プロジェクター</p>
活動2	<p>T：では、こんなとき どうしますか (記入したワークシートの内容からの質問)</p> <p>Q1:今日は、日曜日です。3歳の子供ですが、急に熱を出しました 今は、午後5時です。どこへ行ったらいいですか</p> <p>S：南加賀急病センターへ行きます</p> <p>T：まず、なにをしますか</p> <p>S：電話をかけます。保険証を持って行きます・・・・・・・・</p> <p>T：ほかには ありませんか</p> <p>Q2：では、日曜日の夜11時に ひどい病気になったら どうしますか</p> <p>S：・・・・・・・・</p>	

	<p>T: こんな時は 救急指定病院へいきます        または、救急車を呼びます        南加賀地区には4件あります→病院名を板書        (消防署に聞いたり、ホームページでもわかります)</p> <p>では、グループに分かれて、4つの救急指定病院について        パソコンで調べたことを ワークシートに日本語で書き出して        しましょう        Aグループは 市民病院、 Bグループは 森田病院        Cグループは やわたメディカル Dグループは 東野病院</p>	<p>板書        市民病院        森田病院        やわたメディカル        東野病院</p> <p>ワークシート</p>
活動3	<p>T: 次に、ワークシートに記入した内容を母語に翻訳しましょう</p> <p>Q3: では、休日に歯が急にとても痛くなったときはどうしますか        S: がまんする・・・???</p> <p>T: 歯医者も休日歯科当番というものがあり、当番制で診ます        では、インターネットで調べてみましょう        サイトは「小松市休日歯科当番」です</p>	<p>ワークシート</p>
活動4	<p>T: 調べた結果を発表してもらおう</p> <p>T: 最後に、自分が行ったことのある病院をパソコンで        調べてみましょう        そして、どうしてその病院に行ったかその理由も        書いてみましょう。        また、おすすめ情報やコメントなどもあったら書いてください</p> <p>まず、日本語で書いてください。</p> <p>次に母語に翻訳してください。</p>	<p>ワークシート</p>



## 何というの科な？

Q： \_\_\_\_\_ の科の読み方を書いてください。

- ① 眼科 わじま医院
- ② なかがわ 外科 医院
- ③ しんたに 内科 医院
- ④ かなざわ 脳神経外科 病院
- ⑤ まきの 整形外科 医院
- ⑥ あさい 皮膚科 クリニック
- ⑦ けいあい病院 { 小児科 ・ 産婦人科 }
- ⑧ のだ 歯科 医院
- ⑨ たや 泌尿器科 医院
- ⑩ あわずクリニック { 心療内科 ・ 精神科 }
- ⑪ かつき 耳鼻咽喉科 医院
- ⑫ まえだ 接骨院
- ⑬ なかがわ 獣医





<p>活動2</p> <p>事前準備</p>	<p>・医療機関の位置を確認し、情報の共有化を図る。</p> <p>T: 次に、母国語でグーグルマップにコメントを入れてみましょう。 WBに書きだした内容を翻訳してください。</p> <p>グーグルマップにコメントを書くために、 皆さんを編集メンバーとして招待しました。 メールをチェックして、そこから、グーグルマップに入ってみましょう 但し、これは私たちの医療マップですから、 マークも私たちが選びますよ。母語が同じ人同士で話し合っ どのマークにするか決めてください</p> <p>《グーグルマップへの入り方》を説明</p> <p>メールに送られたアドレスをクリック → マイプレイス 保存を選択 → マイプレイスを開く</p> <p>同じ母国語のメンバーで集まって、作ってみましょう。 目標は、5つの医療機関の登録です。 やり方を覚えて、徐々に増やしていきましょう。</p> <p>グーグルマップへの編集</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. メールの中にある<u>グーグルマップアドレスをクリック</u>する。</li> <li>2. グーグルマップへ移動</li> <li>3. グーグルマップへ<u>ログイン</u>する。(アドレスとパスワードが必要 要です)</li> <li>4. <u>マイプレイスに保存</u>する</li> <li>5. マイプレイスから<u>編集する医療マップ</u>を選択する</li> <li>6. 右上に編集と出るのでクリック</li> </ol>	<p>ところ</p>
------------------------	---	------------

- |  |  |
|--|--|
| <p>7. 編集をクリックすると地図の左上に 手のマーク、青い風船アイコン、 ジグザクマーク(線引き)になることを確認。</p> <p>8. <u>編集する医療機関の名前、または、住所を入れて、検索をかける。</u></p> <p>9. 場所が出るので、その地点に<u>青い風船のアイコンを選択して、クリック。</u></p> <p>10. <u>タイトルとコメント欄</u>が出てくる</p> <p>11. 医療機関の名前およびコメントを<u>母国語</u>で入れる。</p> <p>12. <u>完了</u>をクリック</p> <p>登録完了となります。</p> <p>13. 同じ要領で、2つ目、3つ目、4つ目、5つ目の医療機関を入力して、コメントなどを母語で書いてください</p> |  |
|--|--|

<p>学習項目</p> <p>■病院マップ作成に必要な事柄を調べる</p>	<p>到達目標</p> <p>■母語で病院マップを作る</p>
<p>語彙：治療、症状、診療科目、休診日、処方箋、内科、外科、整形外科、脳神経外科、小児科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科、心療内科、精神科、アレルギー科、総合病院、</p> <p>医院、診療所、クリニック、(接骨院、獣医)、</p>	<p>表現：</p>

流れ	活動	備考
導入	<p>T：S たちに日本で病院に行ったことがあるか質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どうしてその病院に行きましたか。よく行く病院はどこですか。その病院で治療を受けて どうでしたか。良かった点や良くなかった点などいろいろ意見を言ってもらおう。</li> </ul> <p>T：皆さんは病院に行く時、どんな情報があったら便利だと思いますか</p> <p>今月は、皆さんから出た情報をもとに、皆さんの母語で便利な病院マップを作り、ここに住んでいる外国人がいつでも見られるようにしようと思います。</p> <p>例えば、診療科目、時間、電話番号、休診日、</p> <p>医者が多言語で話せるかどうか、利用者のコメントなど</p>	<p>病院名を 板書</p> <p>情報を板書</p>
活動 1	<p>T：小松市の地域医療のシステムについて簡単に説明</p> <p>まず、病院、医院、クリニック、診療所の違いを説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院：治療だけでなく入院もできる。ベッド数が 19 以上で、医師が 3 名以上いるところ。</li> <li>・ 医院：医師が一人か二人以上いて、ベッドが 19 以下。</li> <li>・ 診療所：一般的にはクリニックともいう。 医師が一人でやっているところから、入院できるところまでいろいろある。 (医院も診療所に入る)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本では総合診療医はいないので、病気の症状にあった近くの医院や診療所（クリニック）にまず行く。</li> </ul>	<p>板書</p>

<p>活動 2</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もし専門的な治療が必要になった場合は 市民病院や加賀八幡病院のような総合病院を紹介してもらう。 予約が必要な場合が多い</li> <li>大きな病院（200床以上）は 初診料のほかに特定診療が かかるので、少し高く支払います</li> </ul> <p>T：一般的な診療科目について簡単に説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内科：手術以外の治療を行う</li> <li>・外科：主に手術を使った治療を行う</li> <li>・整形外科：骨や筋肉、関節の異常を外科的に治療</li> <li>・脳神経外科：頭と頭から出ている神経の異常を外科的に治療</li> <li>・アレルギー科：花粉症、喘息、蕁麻疹など特定の物質に 対して異常に反応を示す病気の治療</li> <li>・小児科：赤ちゃんから15歳までの子どもの病気を治療</li> <li>・産婦人科：妊娠から女性特有の病気まで治療</li> <li>・皮膚科：皮膚の病気の治療</li> <li>・泌尿器科：おしっこに関係した病気や男性特有の病気治療</li> <li>・眼科：目の病気だけでなく、めがねやコンタクトの処方も</li> <li>・耳鼻咽喉科：耳、鼻、ノドの病気の治療</li> <li>・歯科：歯の治療や矯正</li> <li>・心療内科：心理的なことから体に起こった症状を治療</li> <li>・精神科：心理的なことから生じた心の病気を治療</li> <li>・接骨院：整骨院ともいう。骨折、関節の外れ、捻挫の治療</li> </ul> <p>注) 外科と違うところは、レントゲンを撮ったり、ギブスを巻いたり、 薬を出したり、注射をしたりすることが出来ない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・獣医→動物の病気を治療</li> </ul> <p>*ただし、医学の進歩により診療科目は細分化していきつつあるこ とを補足説明</p>	<p>文字カード</p>
<p>練習 1</p>	<p>T：ワークシートで、診療科目について理解ができたか確認</p>	<p>ワークシート</p>
<p>練習 2</p>	<p>T:次に、薬が病院内でもらえるかどうかを確認</p> <p>あるいは、処方箋を持って薬が買える薬局を探す</p> <p>*来週 パソコンを持ってきて下さい と必ず伝える</p>	<p>「どこいこう 科</p>

## こまったな どこいこう科

- なんとなく だるくて やる気がでません ・ ないか 内科
- 遠くが見えにくいので めがねを作りたいです ・ げか 外科
- 耳が聞こえにくいし、鼻もつまる感じがします ・ せいけいげか 整形外科
- 赤ちゃんができたかもしれません ・ のうしんけいげか 脳神経外科
- 何もしたくなくて、涙なみだがでます ・ アレルギー科
- 歯をきれいにしたいです ・ しょうにか 小児科
- しょくよく 食欲がないし、おなかも時々痛いです ・ さんふじんか 産婦人科
- かふんしょう 花粉症でとてもつらいです ・ ひふか 皮膚科
- やけどをしました ・ ひにょうきか 泌尿器科
- 頭がすごく痛くて 言葉がうまく話せません ・ がんか 眼科
- こっせつ 骨折しました ・ じびいんこうか 耳鼻咽喉科
- おしっこに血がまじっています ・ しか 歯科
- うで 腕に赤いぶつぶつができてかゆいです ・ しんりょうないか 心療内科
- 小学生の子どもが高い熱を出しました ・ せいしんか 精神科
- わが家のペットのモモは元気がありません ・ せつこついん 接骨院
- ベッドから落ちて、腰こしがいたいです ・ じゅうい 獣医



<p>学習項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 医者にかかるとき～受診の流れ</li> <li>■ 日本の医療機関で感じたこと</li> <li>■ かかりつけ医（ホームドクター）の意識づけ</li> <li>■ 歯科についても同様</li> </ul>	<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 母語で日本での医療体制の紹介、および南加賀地区の医療マップ（小松市・能美市・加賀市）を作る</li> </ul>
<p>語彙：</p> <p>かかりつけ医、 ホームドクター 南加賀急病センター 救急指定病院</p>	<p>表現：</p>

流れ	活動	備考
<p>導入 1</p> <p>活動 1</p>	<p>T： 医療マップ制作の続き 最終目標…小松市の外国人が母国語で医療機関の情報を得ることができるような医療マップを作る</p> <p>T： 小松市に住む外国人を対象に医療マップをつくることになりました。病院の情報だけではなく、医療機関の治療内容についても紹介し、安心して診察をうける手助けとなるものを作ります。</p> <p>T： まず、具合が悪くなり、医者の診察を受けたいとき皆さんは、どこの医院へ行きますか…病院名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行く病院は、いつも同じですか。</li> <li>・ どうして、そこへいきますか。</li> <li>・ 行ったことのある病院</li> <li>・ 行く病院を決めていない人はいますか。</li> <li>・ 今までどこへ行きましたか。… 病院名</li> <li>・ 行く病院を決めていない理由は何ですか。 (歯医者も含む)</li> </ul> <p>T： いつも行くかかる医院のことを「かかりつけ医」または、ホームドクターといいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ わたし達は、近所にあり、気軽に通える医院を決めて日頃から健康相談をしたり、病気になったときに初の治療をしてもらいます。</li> <li>・ また、専門的な治療が必要な場合には、別の医院または総合病院を紹介してもらいます。</li> <li>・ まだ、みなさんは若くて健康ですから、あまり心配はないと思いますが、そういう医院を決めておくと安心かもしれませんよ。</li> </ul>	<p>板書</p> <p>「医療マップ」</p> <p>意見を書き出す (先週の振り返り)</p> <p>板書</p> <p>かかりつけ医 ホームドクター</p>



<p>導入 2</p> <p>活動 2</p>	<p>内科の表示があるところ、小さな子供がいる人は小児科の表示があるところを見つけておくと体全般のことをいろいろと相談することができます。</p> <p>T：夜間や休日に急病になって困ったことはありませんか。 その時、みなさんは、どうしましたか。</p> <p>そんな時は、「南加賀（小松・川北・能美・加賀）急病センター」があります。この地区の救急がとても忙しく、受け入れが難しくなったため、南加賀にある医療機関の医師が、交代で医院のやっていない夜間や休日に診療をする施設を作りました。 パソコンで調べてみましょう。</p> <p>ワークシートに調べた内容を日本語で記載する。 わかったことを発表…診療科目・電話番号・所在地・診療時間 持っていくもの・注意点 など</p>	<p>板書 体験談・考えを書く</p> <p>パソコン</p> <p>ワークシート</p>
-------------------------	--	---

名前	
電話番号／住所	

診療科目

--

診療日

曜日	月	火	水	木	金	土	日
午前 ( : ~ : )							
午後 ( : ~ : )							

持っていくもの／注意点

--

名前	
電話番号／住所	

診療科目

--

診療日

曜日	月	火	水	木	金	土	日
午前 ( : ~ : )							
午後 ( : ~ : )							

持っていくもの／注意点

--

<p>学習項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 情報を検索し、必要な情報だけを読み取る</li> <li>■ 病気の症状を伝えることができる</li> <li>■ 診療科目を理解する</li> </ul>	<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 母語で日本での医療体制の紹介、および南加賀地区の医療マップ（小松市・能美市・加賀市）を作る</li> </ul>
<p>語彙：かかりつけ医（ホームドクター）、南加賀急病センター、救急指定病院、当番制</p>	<p>表現：</p>

流れ	活動	備考
復習	<p>T：前回学習した診療科目の漢字名が読めるようになっているか確認テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まず、フラッシュカードで 読めるかどうか確認 全員→個人へ</li> <li>・次に、「何というの科な？」のワークシートでふりがなをつける練習→答え合わせ</li> <li>・その後、診療科目の内容を確認</li> </ul>	<p>フラッシュカード</p> <p>「何というの科な」ワークシート</p>
活動1	<p>T：前回、夜間や休日に急病になったとき診てもらえる施設「南加賀急病センター」をパソコンで調べましたね どんなことが分かりましたか</p> <p>S：診療科目、電話番号、所在地、診療時間、持参するもの等</p> <p>T：前は日本語で書きましたが、今日はそれを母語に翻訳してみましょう。</p>	<p>ワークシート (教案の最後に貼付)</p> <p>パソコン</p> <p>タブレット</p> <p>プロジェクター</p>
活動2	<p>T：では、こんなとき どうしますか (記入したワークシートの内容からの質問)</p> <p>Q1:今日は、日曜日です。3歳の子供ですが、急に熱を出しました 今は、午後5時です。どこへ行ったらいいですか</p> <p>S：南加賀急病センターへ行きます</p> <p>T：まず、なにをしますか</p> <p>S：電話をかけます。保険証を持って行きます・・・・・・・・</p> <p>T：ほかには ありませんか</p> <p>Q2：では、日曜日の夜11時に ひどい病気になったら どうしますか</p> <p>S：・・・・・・・・</p>	

	<p>T: こんな時は 救急指定病院へいきます        または、救急車を呼びます        南加賀地区には4件あります→病院名を板書        (消防署に聞いたり、ホームページでもわかります)</p> <p>では、グループに分かれて、4つの救急指定病院について        パソコンで調べたことを ワークシートに日本語で書き出して        しましょう        Aグループは 市民病院、 Bグループは 森田病院        Cグループは やわたメディカル Dグループは 東野病院</p>	<p>板書        市民病院        森田病院        やわたメディカル        東野病院</p> <p>ワークシート</p>
活動3	<p>T: 次に、ワークシートに記入した内容を母語に翻訳しましょう</p> <p>Q3: では、休日に歯が急にとても痛くなったときはどうしますか        S: がまんする・・・???</p> <p>T: 歯医者も休日歯科当番というものがあり、当番制で診ます        では、インターネットで調べてみましょう        サイトは「小松市休日歯科当番」です</p>	<p>ワークシート</p>
活動4	<p>T: 調べた結果を発表してもらおう</p> <p>T: 最後に、自分が行ったことのある病院をパソコンで        調べてみましょう        そして、どうしてその病院に行ったかその理由も        書いてみましょう。        また、おすすめ情報やコメントなどもあったら書いてください</p> <p>まず、日本語で書いてください。</p> <p>次に母語に翻訳してください。</p>	<p>ワークシート</p>

## 何というの科な？

Q： \_\_\_\_\_の科の読み方を書いてください。

- ① 眼科わじま医院
- ② なかがわ外科医院
- ③ しんたに内科医院
- ④ かなざわ脳神経外科病院
- ⑤ まきの整形外科医院
- ⑥ あさい皮膚科クリニック
- ⑦ けいあい病院 {小児科 ・ 産婦人科}
- ⑧ のだ歯科医院
- ⑨ たや 泌尿器科医院
- ⑩ あわずクリニック {心療内科 ・ 精神科}
- ⑪ かつき耳鼻咽喉科医院
- ⑫ まえだ接骨院
- ⑬ なかがわ獣医



<p>学習項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ パソコンから医療機関の診療情報等を読み取る</li> <li>■ グーグルマップ上に母国語でおすすめの医療機関やコメントを紹介</li> </ul>	<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 医療機関の情報を同じ母国語をもつ学習者同士で共有する</li> </ul>
<p>語彙： 医療機関、情報共有化、グーグルマップ編集</p>	<p>表現：</p>

流れ	活動	備考
<p>活動 1</p>	<p>T：先週、ワークシートに書き込んだ医療機関の情報を今日は、母国語に翻訳してみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かかったことのある医療機関、または、おすすめの医療機関について、<u>あなたの知っている情報</u>を書いてください。</li> <li>・まだ、病院などに行ったことのない人は、<u>今住んでいるところの近くにある医療機関</u>について、調べてみましょう。</li> </ul> <p>～グーグルマップで調べる場合～</p> <p>住んでいる『町名』の後に『医療機関』といれます。病院、診療所、歯医者、など医療機関が出てきます。グーグルマップからその病院のホームページへ行ってみましょう。診療科目、診療日、おすすめ情報を調べ、ワークシートに書き込みます。</p> <p><u>一人、3枚以上ワークシートを作成します。</u></p> <p>*作業中に、教師側から学習者に母語毎に Google 医療マップの招待メールを送る。</p> <p>T：ワークシートの内容を発表してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提出された医療機関名（クリニック、病院、歯科など）やコメントなどを WB に書き出す。</li> </ul> <p>例) 先生、看護師さんがやさしい。 受付が丁寧など</p>	<p>パソコン ワークシート プロジェクター</p> <p>板書 医療機関 おすすめな</p>

<p>活動2</p> <p>事前準備</p>	<p>・医療機関の位置を確認し、情報の共有化を図る。</p> <p>T: 次に、母国語でグーグルマップにコメントを入れてみましょう。 WBに書きだした内容を翻訳してください。</p> <p>グーグルマップにコメントを書くために、 皆さんを編集メンバーとして招待しました。 メールをチェックして、そこから、グーグルマップに入ってみましょう 但し、これは私たちの医療マップですから、 マークも私たちが選びますよ。母語が同じ人同士で話し合っ どのマークにするか決めてください</p> <p>《グーグルマップへの入り方》を説明</p> <p>メールに送られたアドレスをクリック → マイプレイス 保存を選択 → マイプレイスを開く</p> <p>同じ母国語のメンバーで集まって、作ってみましょう。 目標は、5つの医療機関の登録です。 やり方を覚えて、徐々に増やしていきましょう。</p> <p>グーグルマップへの編集</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. メールの中にある<u>グーグルマップアドレスをクリック</u>する。</li> <li>2. グーグルマップへ移動</li> <li>3. グーグルマップへ<u>ログイン</u>する。(アドレスとパスワードが必要 要です)</li> <li>4. <u>マイプレイスに保存</u>する</li> <li>5. マイプレイスから<u>編集する医療マップ</u>を選択する</li> <li>6. 右上に編集と出るのでクリック</li> </ol>	<p>ところ</p>
------------------------	---	------------

- |  |  |
|--|--|
| <p>7. 編集をクリックすると地図の左上に 手のマーク、青い風船アイコン、 ジグザクマーク(線引き)になることを確認。</p> <p>8. <u>編集する医療機関の名前、または、住所を入れて、検索をかける。</u></p> <p>9. 場所が出るので、その地点に<u>青い風船のアイコンを選択して、クリック。</u></p> <p>10. <u>タイトルとコメント欄</u>が出てくる</p> <p>11. 医療機関の名前およびコメントを<u>母国語</u>で入れる。</p> <p>12. <u>完了</u>をクリック</p> <p>登録完了となります。</p> <p>13. 同じ要領で、2つ目、3つ目、4つ目、5つ目の医療機関を入力して、コメントなどを母語で書いてください</p> |  |
|--|--|